

# 長浜学区まちづくり計画

～住んで良かった安全・快適なまち “長浜学区”～



2015年（平成27年）5月

長浜学区まちづくり推進委員会



## ごあいさつ

長浜学区まちづくり推進委員会は、2006年度（平成18年度）から、協働のまちづくり「地域まちづくり推進事業」「キーワードモデル事業」に取り組み一定の成果を収めてまいりました。

私たちはこうした取り組みを踏まえて更なる明るく住みよい地域社会をめざして、今後どのようなことを重視したまちづくりをしていけば住みよい町になるのか？ そんな思いでこのたび福山市の「第二次福山市協働のまちづくり行動計画」を基本にして「長浜学区まちづくり計画」を策定いたしました。

この計画には、これまでの活動の積み重ねや、皆さまからいただいたご意見をもとに作成いたしました。

私たちの町「長浜」が、お子様からお年寄りまですべての住民にとって、心のふれあいを大切に支え合いのできる、安全で快適な住んで良かったと思っただけの町になるよう努めてまいります。

住民の皆様方には、本計画の趣旨を十分にご理解いただき『まちづくり』への積極的な参画をいただきますようお願い申し上げます。

2015年（平成27年）5月  
長浜学区まちづくり推進委員会  
委員長 山田 猛志

## もくじ

- はじめに
  - （1）計画策定の目的
  - （2）計画の位置付け
  - （3）計画の期間
- 「協働のまちづくり」とは
- 長浜学区の概要
  - （1）人口の推移
  - （2）公的機関・施設（市施設）
  - （3）長浜学区の現状と課題
- まちづくりの方向性
  - （1）基本理念と将来像
  - （2）まちづくり推進方針
- 具体的なまちづくりの取り組み
  - （1）推進方針別の取り組み
  - （2）推進委員会としての取り組み
- その他

浜っ子が  
明日に希望を・・・



# 1. はじめに

## (1) 計画策定の目的

全国的に少子高齢化・人口減少社会が進展し、福山市においても今後、現在と同じ市民サービスの提供を継続して受けることは困難な状況です。

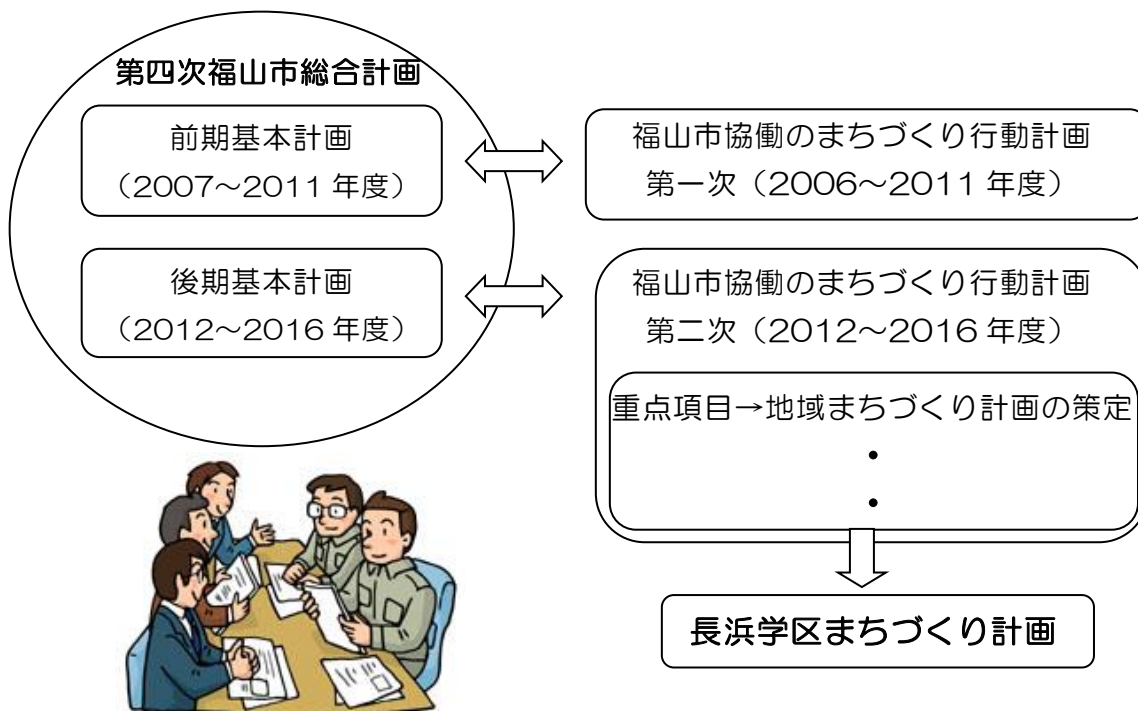
そういう中でも私たちは、「ずっと住み続けたい」「住み続けることができる」持続可能なまちをつかっていかなければなりません。

そのために、地域のみなさまにご協力いただいた「まちづくりアンケート調査」や、住民学習会等をとおしてお寄せいただいた長浜学区の現状や解決すべき課題などを地域のみなさまが共有し、地域全体として取り組む際のよりどころとするためにこの度、長浜学区まちづくり推進委員会が策定したものです。

## (2) 計画の位置付け

福山市は、市制施行100周年となる2016年度（平成28年度）に向け、どのような「まち」をめざしていくのか、そのためにはどのように取り組んでいく必要があるのかなど、まちづくりの方向性や重点項目を定めた「第二次福山市協働のまちづくり行動計画」を策定しました。

その行動計画の重点項目の中で、福山市が各学区（まちづくり推進委員会）に策定を求めているのが「地域まちづくり計画」（長浜学区まちづくり計画）です。



### (3) 計画の期間

長浜学区まちづくり計画は、新しい地域づくりを実現するために2015年度（平成27年度）を初年度としてスタートします。なお、社会経済情勢の変化や住民ニーズの変化等にも対応するため、必要に応じて見直すものとします。

## 2. 「協働のまちづくり」とは



住民一人ひとりが、まちづくりの主役として、それぞれの特徴や個性を活かし、協力してまちづくりに取り組むことができるよう、市民と行政がお互いの責任と役割を分担しながら「自助」「共助」「公助」によるまちづくりをいいます。

住民と行政の関わり方については、すべてのことを協働で取り組むということではなく、住民主体で行う領域（自助）と、行政主体で行う領域（公助）の間に協働で取り組むべき領域（共助）があり、双方が対等に協力して行うまちづくりのことをいいます。

## 3. 長浜学区の概要

（位置、人口、歴史、産業、施設等）

わが学区は福山市役所より約5 km東に位置し、1961年（昭和36年）日本鋼管福山製鉄所（現JFE西日本）の誘致により人口も急増し産業構造も急変しました。こうした状況のなかで手城学区・引野学区の一部が分離統合して1977年（昭和52年）新しく誕生した学区です。

日本鋼管が進出する以前は、自然環境に恵まれた豊かな緑の山や田畑に囲まれ、また、瀬戸内海に面し美しい農漁村風景が横たわっていました。

それらが一変して躍動を続ける町へと変貌をとげました。工場敷地の大規模な埋め立てによって海や浜がなくなり、引野町の南部海岸沿いは、臨海工業地帯に変貌しました。手城町の東部は、都市計画事業により区画整理が進み、東手城町と町名が変わり、企業進出や住宅建築が進み、かつての水田風景の面影はほとんどなくなりました。高度経済成長により活況を呈していましたが、近年の長引く不況のせいか現在は横ばい状態が続いています。



## (1) 人口の推移

数値は各年3月末日の人口

(単位：世帯、人)

	世帯数	人口計	内訳(男)	内訳(女)	小学校 児童数	0歳から 14歳	15歳から 64歳	65歳以上
2001年	1,702	4,243	2,164	2,079	232	666	3,005	572
2002年	1,717	4,244	2,164	2,080	222	646	2,993	605
2003年	1,757	4,303	2,210	2,093	214	664	2,989	650
2004年	1,750	4,261	2,181	2,080	204	655	2,942	664
2005年	1,706	4,115	2,114	2,001	196	607	2,832	676
2006年	1,708	4,088	2,112	1,976	184	598	2,778	712
2007年	1,713	4,054	2,097	1,957	183	591	2,725	738
2008年	1,727	4,064	2,093	1,971	182	604	2,696	764
2009年	1,769	4,094	2,112	1,982	176	604	2,695	795
2010年	1,800	4,122	2,132	1,990	161	605	2,698	819
2011年	1,807	4,083	2,099	1,984	145	591	2,681	811
2012年	1,866	4,169	2,149	2,020	158	599	2,705	865
2013年	1,973	4,341	2,246	2,095	154	655	2,764	922
2014年	1,968	4,302	2,256	2,046	169	632	2,702	968

### 町内会別加入世帯数 (加入率)

2012年 1,336世帯 71.6%  
2014年 1,342世帯 **68.2%** ↓ (加入率)

## (2) 公的機関・施設(市施設)

まちづくりの拠点である長浜学区内の公共施設は、老朽化が著しいものや、休止状態の施設があり、今後の利活用が課題となっている施設もあります。

福山市立長浜小学校	943-5926	引野町 5401	指定避難所
福山市長浜公民館	941-7019	東手城町 2-11-25	指定避難所
福山市立一ツ橋中学校	941-7335	東手城町 1-4-1	指定避難所
福山市立長浜幼稚園(休園中)		東手城町 1-9-15	
福山市手城ふれあいプラザ	941-9135	東手城町 2-11-1	

### (3) 長浜学区の現状・課題

#### イ. 安心・安全



##### ・ 地形

長浜学区の地形は大きく分けて平野部（東手城町）と丘陵部（引野町）に分割され、特に平野部については干拓により発展した経緯から、海拔0mに加え、液状化が懸念され、防災上憂慮される地域であることから最優先に対策が求められています。

#### ◎津波対策

**津波避難場所** … 浸水想定区域内にあり、浸水した場合でも安全度が高い場所  
一ツ橋中学校

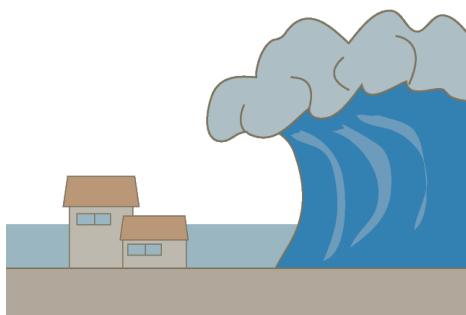
**避難所（建物）** … 浸水想定区域外で避難場所としてだけでなく避難所生活にも対応した避難所

長浜小学校

**津波避難適地** … 浸水区域外の安全度の高い海拔 5m 以上の区域

長浜小学校周辺及び沖浦、皿山地区の山地・丘陵地

梶島山・天当山



#### 長浜学区の海拔表示板設置場所

東手城町一丁目	一ツ橋中学校	-0.3m
東手城町三丁目	一ツ橋公園	0.1m
東手城町三丁目	三ツ橋公園	0.1m
東手城町二丁目	長浜公民館	0.2m
東手城町一丁目	元長浜幼稚園	1.1m
引野町	沖浦大師堂	2.7m
引野町	宮之谷南公園	3.0m
引野町	皿山集会所	3.0m
東手城町二丁目	天当神社	15m
引野町	長浜集会所	15m
引野町	長浜小学校	29m
引野町	日通皿山社宅	51m

#### 津波警報等の種類

予想される津波の高さ

☆ 地震発生から2～3分

大津波警報（特別警報） 5m～10m 超

気象庁より津波情報が発表されま

津波警報 3m

す。注意報、警報がでたら冷静に

津波注意報 1m

行動し避難してください。

## ◎土砂災害

台風・大雨に起こりうる土砂災害・洪水などの災害時に、避難する場所

### 長浜地区の避難所

長浜小学校  
一ツ橋中学校  
長浜公民館  
くつろぎ苑（災害時要援護者関連施設）



### 隣接地区の避難所

手城小学校  
手城福助苑（災害時要援護者関連施設）  
ハイトピア・カイセイ（災害時要援護者関連施設）  
引野小学校

### 防災情報の伝達

「避難に関する情報」には、次の3つがあります。発令前でも身の危険を感じたら自主的に避難するようにしましょう！

避難準備-自主避難の目安に    これが出たら避難を開始！    危険です！今すぐ避難を

避難準備情報

避難勧告

避難指示

## ・高齢化社会と核家族化

高齢化社会の進展と核家族化による高齢者を取り巻く状況が厳しさを増し、災害発生時の不安が高まっているなかで、地震・火災・風水害などに対する地域実態に即した防災・減災対策が求められています。



## ・車社会

JFEの隣接地域であることから、車の増加が著しく、特に通勤時は子どもや高齢者が交通事故に遭遇する危険性が増大しています。

通学路の危険個所の指摘などの対策が求められています。



## □. 健康・福祉

### ・高齢者支援

少子高齢化が急速に進んで、支援が必要な高齢者が年々増加しています。

#### ◎多様化する福祉課題

(背景・要因)

少子・高齢化の進行

核家族化の進行

地域の人間関係の希薄化

公的制度・サービスの限界



(課題)

地域での孤立・孤独（孤独死・孤立死の危険性）

生活課題の増加（ゴミ捨て・掃除・買物など）

虐待の増加・発見の遅れ（相談できない・地域の無関心）

それだけに行政サービスのみでなく、地域の支援が必要になっています。災害時の支援づくり等とともに、日頃からの声掛け、見守り活動といったつながりを作ることが必要です。

また、高齢者が元気で生き甲斐をもちながら過ごせるような支援が必要です。趣味のサークルや集える場を作ること等、すでに取り組みされているものもありますが急速な高齢化の推移のなかでは十分とは言えません。

#### 長浜学区の人口・高齢化率の状況 [2012年(平成24年)7月1日現在]

福山市統計

	人口	65歳以上		75歳以上	
長浜学区	4,326	891	20.6%	385	8.9%
福山市	472,853	110,079	23.3	53,315	11.3

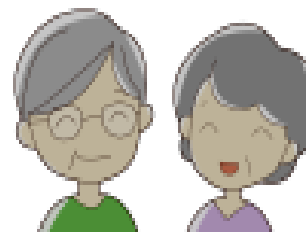
#### ・独り暮らし世帯の増加 ※2012年国勢調査

東手城町 565世帯 (全体の38%)

引野町 1,302 (全体の41%)

福山市 51,544 (全体の29%)

※引野町…長浜学区、引野学区の区分けは不明





## 八. 教育・文化

### ・郷土を見つめて

開発などにより数少なくなった史跡を大切にし、歴史と文化のある長浜を見つめなおし、先人たちの暖かい心や努力に共感できるものを見つけ、家庭や地域の教育力の向上を図り、郷土を愛する心を育む取り組みをしていかなければなりません。



### ・子育て支援

子どもの問題行動、不登校等教育に対する憂慮、批判が高まっている中で、地域のかで支える活動が行われています。「一ツ橋中学校区ぱーとなー本部」による学校・家庭・地域による相互支援が成果を上げつつあります。多くの子どもたちが地域行事やボランティア活動に参加して、大人と子どもの交流が盛んに行われることにより、児童・生徒の心の成長や地域の活性化につなげていくことが一段と求められます。

### ・文化活動

公民館・学校等を利用した文化・スポーツ等のサークル活動が行われていますが、まだまだ十分とは言えません。今後、更なる充実が求められています。

## 二. 生活環境・環境保全

### ・手城川の現状

市東部の排水機能である手城川は、現在は利水の役割はほとんど失い排水機能が主になっています。そのこともあり川掃除が長い間行われず、川沿いの道路には草木が繁茂し、またゴミが散乱し、土砂が堆積しています。



環境が非常に悪化していますが、地域の力でどのようなことが出来るか検討を要します。



- 家庭ゴミ対策

収集日、分別の不徹底により環境を害する収集場所が見受けられます。また、不法投棄も大きな課題といえます。

## ホ. 活力

- ふれあい活動

住民同士のふれあいが希薄になる中、明るく住みよい地域とするため、ふれあい文化祭をはじめ、様々なイベントや行事をとおして賑わいと活力ある地域が求められます。



## 4. まちづくりの方向性

### (1) 基本理念と将来像

前述した課題の解決と方向性に向け取り組むことは、市民一人ひとりが大切にされ、住みやすさが保障される都市をめざす「福山市のまちづくりの基本理念」にも沿うものです。

したがって、長浜学区でも、住民一人ひとりが大切にされ、住みやすく住んで良かったと思われる地域となるようめざすべきまちづくりの将来像を、現状・課題をふまえ、次のとおり掲げて取り組んでいきます。

～住んで良かった安全・快適なまち“長浜学区”～

### (2) まちづくり推進方針

まちづくり推進活動体制の整備

安心で安全に暮らせるまちづくり

郷土を愛し文化を高めるまちづくり

生活環境を守るまちづくり

ひとのふれあいのあるまちづくり



## 5. 具体的なまちづくりの取り組み

### (1) 推進方針別の取り組み

推進方針	事業内容	実施主体			目標達成期間		
		学区	協働	他団体	短期	中期	長期
まちづくり推進 活動体制の整備	推進体制の再編 ・取組体制の整備	○	○	○		○	○
	広報活動の展開 ・各事業の周知	○	○			○	○
	自治力増進 ・次世代の地域の担い手育成	○			○	○	○
	・町内会加入促進	○	○		○	○	○
安心して安全に 暮らせるまちづくり	災害対策 ・自主防災訓練の実施	○	○	○	○	○	○
	・災害時非常用品等の整備	◎	◎	◎	○	○	
	・防災遊歩道の整備	○	○		○	○	○
	地域連携で子どもを守る活動 ・子ども見守り活動	○			○	○	○
	・各種団体パトロール等	○			○	○	○
	地域安全・安心活動 ・年末夜警活動	○		○	○	○	○
	・交通安全教室の実施	○	○			○	○
・通学路危険個所の改善	◎	○	○		○	○	
郷土を愛し文化を 高めるまちづくり	地域文化の継承 ・芸能祭	○		○	○	○	○
	・とんどまつり	○			○	○	○
	子育て支援 ・地域の子どもの支える活動	○			○	○	○
	文化活動の推進 ・各講座の充実	○			○	○	○
生活環境を守る まちづくり	環境衛生活動 ・河川溝掃除	◎	○	○		○	○
	・ばら花壇整備	○	○	○	○	○	○
	・ごみ収集対策	◎	○	○	○	○	○
	・ごみ不法投棄防止対策	◎		○		○	○
ひとのふれあいの あるまちづくり	ふれあい行事 ・ふれあい夏祭り	○			○	○	○
	・体育祭	○		○	○	○	○
	・ふれあい文化祭	○	○	○	○	○	○
	・グラウンドゴルフ大会	○			○	○	○
	・ウォークラリー	○		○	○	○	○

凡例 ◎ 新規取組 ○ 継続事業

## (2) 推進委員会としての取り組み

長浜学区まちづくり推進委員会が取り組む事業は、長浜学区の現状・課題及び基本理念と将来像をふまえ、次の分野ごとに部会を設け取り組みます。

第1 まちづくり推進委員会に、活動方針を推進するため、つぎの部会を設ける。

- (1) 総務・広報部会
- (2) 地域福祉部会
- (3) 環境部会
- (4) 地域安全部会
- (5) 地域文化部会
- (6) 健康・スポーツ部会
- (7) その他必要に応じ設置する。



第2 上記の部会の構成はつぎの表のとおりとする。

部 会 名	主 管 団 体	主な構成団体(特定しない)
総務・広報部会	町内会連合会	公民館, 在住行政職員の会 明るいまちづくり中央委員
地域福祉部会	福祉を高める会	町内会連合会, 民生児童委員会 小学校PTA, 中学校PTA ボランティアの会
環境部会	公衆衛生推進委員会	町内会連合会 子ども会育成連絡協議会 老人クラブ連合会
地域安全部会	自主防災協議会	防火協会, 交通安全自治会 防犯連合会, 消防団 青少年育成員協議会
地域文化部会	公民館運営委員会	町内会連合会
健康・スポーツ部会	体育会	福祉を高める会 公衆衛生推進委員会

なお、これらの取り組みに際して、相互に関係が生じる事業については、町内会連合会をはじめ各関係団体が緊密な連携を図ってまいります。

この6部会以外にわたる事案が生じた場合にも、課題の解決に取り組めます。

また、役職や所属団体等に関わらず、「長浜学区がこうなったらええねえ」という思い（志）を持ち、その思いを実現するために活動する組織を想定しています。

この計画の策定への参画を活動のスタートとして、さまざまな団体との連携のもと地域課題の解決やめざすべき将来像へ向けた活動を行います。

## 名 称 長浜学区支援の会

### 6. その他

長浜学区民一人ひとりが地域の一員として、協力し合い、いきいきと活躍できるまちをつくり、地域での活動のやりがいや達成感を通じ心の豊かさが実感できる地域社会をめざします。

また、学区を越えた連携や福山市民としての広域的で総合的な考えのもと地域づくりに取り組みます。



この「長浜学区まちづくり計画」は

- **いつまでも住み続けたいと思う地域**
- **巣立った子どもたちが、将来帰りたいと思ってもらえる地域**
- **高齢の方が、笑顔で安心して暮らしていける地域**

をめざしています。

最後に

#### 【地域の皆さまにお願いすること】

- ① まちづくりへの積極的な参加をお願いします。
- ② まちづくりへの意見や要望、提言をお願いします。





